

市の財政状況をお知らせします

市では、財政の運営状況や各会計予算の執行状況を年2回市民の皆さんに公表しています。今号では、平成28年3月31日現在における平成27年度予算執行・借入金・財産の状況をお知らせします。なお、予算執行を整理する出納整理期間（平成28年4月1日から5月31日まで）の歳入・歳出は含みません。

閩政策財政課財政係 ☎ 6713

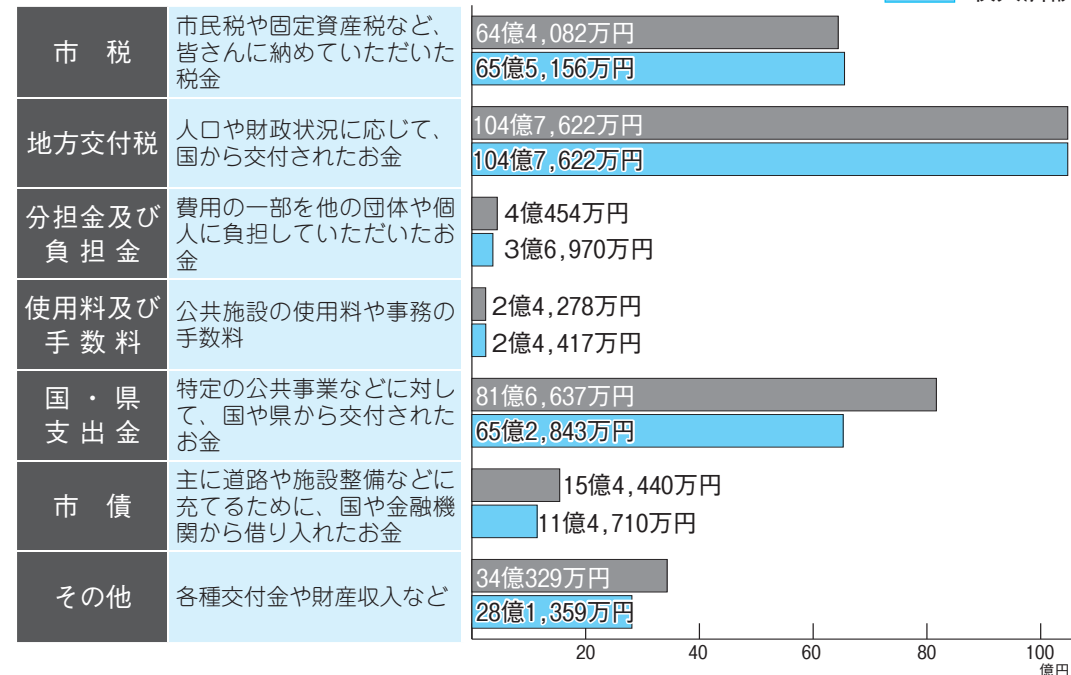
一般会計

歳入・歳出予算現額は **306億7,842万円**

(1万円未満は四捨五入、平成26年度からの繰越分を含む)

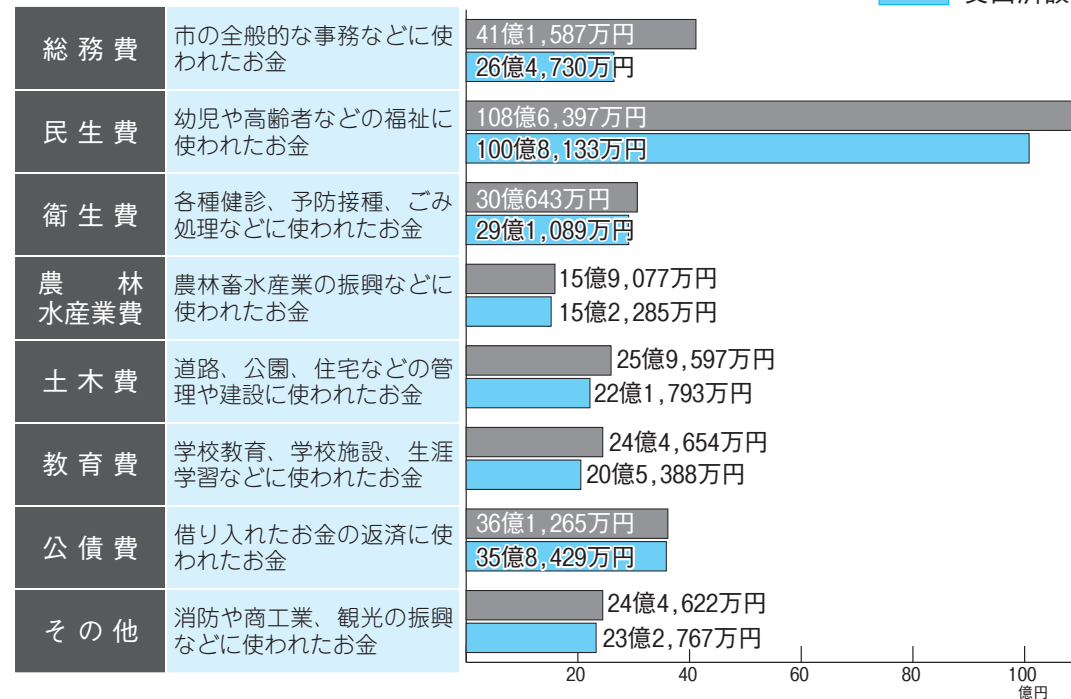
歳入

収入済額合計 **281億3,077万円**



歳出

支出済額合計 **273億4,614万円**



人口63,011人 世帯数27,176世帯 (平成28年3月31日現在)

市税額 ▶市民1人当たり 10万3,975円 (歳入の市税収入済額÷人口)
▶1世帯当たり 24万1,079円 (歳入の市税収入済額÷世帯数)

歳出 ▶市民1人当たり 43万3,990円 (歳出の支出済額合計÷人口)
▶1世帯当たり 100万6,261円 (歳出の支出済額合計÷世帯数)

※1人当たり10万3,975円の市税の収入に地方交付税などを加えて、1人当たり43万3,990円の支出で市の各種の施策が進められたこととなります。



特別会計

一般会計と別に特定の事業を行うために独立して経理を行う会計です。

	国民健康保険事業	地方卸売市場事業	後期高齢者医療	介護保険事業	温泉事業
予算現額	84億9,049万円	2億8,322万円	5億7,358万円	68億5,782万円	2,542万円
収入済額	72億9,727万円	2億6,637万円	5億6,924万円	62億9,665万円	2,302万円
支出済額	79億2,388万円	2億1,739万円	5億5,030万円	58億9,431万円	2,255万円

企業会計

民間企業のように利用料金などの収益で運営する会計です。

会計名	区分	予算現額	執行額	備考	
病院事業	収益的	収入	80億882万円	79億9,741万円	病床数 379床 患者数 (入院) 95,221人 (外来) 152,741人
		支出	92億3,626万円	82億2,923万円	
	資本的	収入	7億8,423万円	7億7,757万円	
		支出	11億6,281万円	11億5,681万円	
水道事業	収益的	収入	17億5,481万円	17億4,423万円	配水量 7,089,537m ³ 給水人口 62,005人
		支出	16億3,170万円	14億2,494万円	
	資本的	収入	5億8,111万円	5億4,042万円	
		支出	15億1,624万円	14億2,482万円	
下水道事業	収益的	収入	26億6,014万円	26億665万円	処理水量 5,179,166m ³ 処理区域内人口 50,597人
		支出	26億5,897万円	25億8,683万円	
	資本的	収入	11億6,460万円	11億318万円	
		支出	20億3,018万円	19億5,019万円	

▶収益的収入と支出
企業の経営活動により発生する収益と経営活動を行うための費用
例収入…水道料金
支出…給水を行うための維持管理費、人件費

▶資本的収入と支出
企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入
例収入…配水管整備のための借入金
支出…配水管整備費

市債の現在高

(平成28年3月31日現在)

会計名	金額	
一般会計	296億7,710万円	
企業会計	病院事業	133億247万円
	水道事業	94億583万円
	下水道事業	214億3,126万円

※市債とは、学校や病院、道路などの建設や災害復旧工事など多額の経費を要する事業を行う場合に借り入れできる借金のことです。この市債は長期にわたり計画的に返済を行うため世代間の公平化が図られます。

一時借入金の現在高

(平成28年3月31日現在)

会計名	金額
企業会計	7億7,000万円

※一時借入金とは、一会計年度内に現金が不足した場合に借り入れるお金です。一般会計、特別会計では翌年度の5月31日までに、企業会計では当該年度の3月31日までに償還しなければなりません。
※企業会計は、3月31日における償還前の金額を表示しています。

一般会計・特別会計の財産

(平成28年3月31日現在)

土地 1,394万4,855m ²	有価証券 4,170万円	財政調整基金 山林 236万5,441m ² 有価証券 235万円 現金 61億3,005万円
建物 28万6,440m ²	出資金 2億9,691万円	

※財政調整基金とは、経済状況や災害などの事由により、予期しない収入の減少や不時の支出増加に備え、長期的視野に立ち、年度間の財源の不均衡を調整するための基金です。

企業会計の財産

(平成28年3月31日現在)

区分	病院	水道	下水道
建物	100億1万円	6億9,695万円	16億8,248万円
機械	11億9,442万円	7億6,611万円	23億4,313万円
備品		1,170万円	116万円
構築物	1億3,518万円	134億1,475万円	321億8,731万円
土地	1億7,565万円	2億799万円	2億5,825万円
車両	222万円	327万円	20万円
その他	1億1,018万円	2,117万円	1,046万円
建設仮勘定	0	21億4,178万円	5,153万円
計	116億1,766万円	172億6,372万円	365億3,452万円

※建設仮勘定とは、建設中の建物などへの支出額を仮に計上する科目です。建設が完了すると、建物など他の区分に振り替えられます。